

総連会長⇒地区連会長⇒支部長⇒会員各位

令和2年5月吉日
白鳩会大阪教区連合会
会長 房本喜久美

白鳩会便り No.5

合掌、ありがとうございます。

若葉の緑が美しい季節となり、早くも初夏のような日差しです。

白鳩会員の皆様にはいかがお過ごしでしょうか？

この度、緊急事態宣言が延長となり、残念ではございますが、皆様にはあと少しのご辛抱をお願いいたします。しかしながら、大阪府の新規感染者数も減少して参りました。皆様の毎日のお祈りと自粛のご協力のお陰と感謝申し上げます。そして、事務局の休館日は5月末まで木曜日、土曜日、日曜日となり、開館日の月曜日、火曜日、水曜日、金曜日の開館時間も10時から4時と短くなっています。ご注意ください。

限られた範囲での自粛生活になりますが、今こそ三正行を励行して信仰を深めて参りましょう。皆様と一緒に毎晩9時に開催しております「世界の安寧を祈る神想観」は、39日目を迎えました。コロナウィルスの感染拡大が終息するまで毎日続けますので、ぜひ一緒に祈りましょう。時間は、皆様のご都合のいい時間で結構です。神様の創られた完全円満な世界を心にありありと思い描きながら、病なしの思いを深めて参りたいと思います。

機関紙「生長の家」5月号33頁（谷口清超先生著「人は天窓から入る」130頁～132頁）
「自もなく、他もなく、ただ「神」のみが独在し、「神の子」のいのちとして流露し給うと知るがよい。それを実感し、実践する。その時、「欲するもの好ましきもの自（おのずか）ら集まり来たり、欲せざるもの好ましからざるもの自ら去る」ところの無礙（むげ）の生活が展開する。」
どうぞ、神様のみが実在する世界であるとの思いを深めながら、心穏やかに日々をお過ごしください。また、36頁からは「オンライン行事」の開催方法が掲載されていますので、ぜひご一読くださいませ。また、「オンライン行事」チャレンジしてください。とても楽しいです。自粛期間を有意義に過ごして参りましょう。

皆様のご健康とお幸せをお祈りいたします。

再拝

※自粛期間中の先祖供養祭、聖使命会感謝奉納祭についてご質問がありました。

今は、地区で集まって対面では開催できませんので、先祖供養は、ご自宅で霊牌を書いて、お仏壇で読み上げてお聖経をあげて下さい。1か月お祀りできましたら、新しい霊牌に変えて下さい。1か月ご供養した霊牌は白鳩会事務局に郵送か持参をお願いいたします。感謝奉納祭は、聖使命会会費集計表を地区連で集めて頂いて、読み上げの出来る地区は読み上げて祝福し、お聖経を誦してから、事務局に郵送、またはご持参ください。個別に郵送、持参される場合は、個別にお聖経を誦してください。ご不便をお掛けしますが、霊牌はご先祖様であり、聖使命は神様に奉納するものです。もったいなくならないように、どうぞ、よろしくお祈りいたします。